



県立福山高等学校  
図書館便り特別号



令和2年7月22日  
図書館委員 作成

今回の図書館便りは図書館委員会で作成しました。夏休みに入りましたね。図書館委員会としましては、たくさん借りて読んでほしい！ということで、皆さんにこの夏ぜひ読んでほしいおすすめの本を紹介します。お気に入りの本を見つけるために図書館に来て、一冊でも本を借りて読んでみませんか？15日から夏休みの特別貸出も始まっています。持って帰れる量の本を借りることができますよ～。  
ではまず、3G井上がおすすめの本を3冊ご紹介します。

～稀代の陰陽師・安倍晴明の末の孫が活躍～



### 少年陰陽師 異邦の影を探しだせ 著 結城 光流

この物語は平安時代を舞台にした物語です。主人公・安倍昌浩は偉大なる安倍晴明の末孫で、資質は素晴らしいのだがまだまだ半人前。相棒の物の怪こともくんと二人三脚で、都でおこる奇妙な事件を解決していく話です。

事件解決を中心に、恋愛や感動も含まれたお話でシリーズとしては長いのですが、最初の話を読んだらハマると思います！

～青春は、一人きりじゃ始まらない～



### DOUBLES!! 著 天沢 夏月

天才であるが故に誰とも協調することができない孤高のプレイヤー・琢磨と、練習熱心だが、とあるトラウマから他人を信用することができなくなった駆。お互い悩みを抱え、衝突したりもしながらペアとして練習していく。同じ高校生として、共感できる部分も多いと思います！シリーズとして全五巻で、最終巻まで読んだとき、とても感動しました。

～僕が出会ったのは多重人格の転入生だった～



### 三角の距離は限りないゼロ 著 岬 鷺宮

人前で「偽りの自分」を演じてしまう主人公・矢野が出会ったのは転入生の水瀬秋波だった。けれど、彼女の中には正反対な性格の春河という女の子もいた。一人の中にいる二人。多重人格という秘密を知った矢野は二人のことがばれないようにサポートをする。読むにつれて題名の意味が分かってしまう三角関係の恋の物語です。

～白いうさぎを追いかけて、落ちてしまった不思議な世界…～



【不思議の国のアリス】 ルイス・キャロル 著 (本の写真は角川文庫版)



かの有名なディズニー映画にもなったこの物語は、たくさんのパロディも存在し、「アリスが白いうさぎを追いかける」という話は見たり聞いたりしたことがある人も多いのではないのでしょうか。

そんな「不思議の国のアリス」ですが、世の中ではあまり知られていないキャラクターや物語も多く存在します。このへんてこでおかしくて、わくわくする“不思議な国”の世界の住民たちを、アリスと一緒に味わってみてはいかがでしょうか？ (2C 指宿)

～最強の鬼嫁が駆け回る！人気沸騰、あやかし転生物語！～

【浅草鬼嫁日記シリーズ あやかし夫婦は今世こそ幸せになりたい】 友麻 碧 著



この物語の舞台は、数多くのあやかしが人間と共存する浅草。この地を舞台に、鬼姫“茨木童子”を前世に持つ浅草の女子高生 茨木真紀が、前世の「夫」である“酒呑童子”の生まれ変わりである同級生の天酒馨や、親友の継見由理彦(元“鵜”<sup>ぬえ</sup>)、眷属(寄り添って命令を遂行するものたち)<sup>けんぞく</sup>たちを巻き込んで、悪いヤツをぶっ飛ばしていく！バトルあり、恋あり、絆ありの物語です。 (1C 中村)

※「浅草鬼嫁日記」シリーズは一から八まで刊行されています。

～そこには幻想はなく、伝説もない。「等身大」の冒険譚がいま始まる！～



【灰と幻想のグリムガル】 十文字 青 著

“目覚めよ(アウェイク)”とどこからともなく聞こえた声で目覚めたハルヒロたち。ここがどこかも分からない。自分たちは元々どこに居たのか、何をしていたのか、何もかも分からない。分かっているのは、自分の名前のみ。グリムガルという世界の中で、どうやって生きていくのか、灰と幻想の中から生まれる等身大の冒険が始まる。

※図書館には15巻まであります (1G 隈元)

【お知らせ】夏休みの特別貸出が始まっています。

- 《期間》 7月15日(水)～8月28日(金)  
(8月31日からは通常貸出になります)
- 《冊数》 無制限(持って帰ることができる程度で)
- 《返却日》 9月4日(金)(厳守)



※ 夏休み中の図書館開館スケジュールは図書館入り口に掲示してあります。